

2023年度 同志社大学大学院 司法研究科

後期日程入学試験問題 〔小論文〕

後記の各資料を読んで、問（１）から（４）に答えなさい。なお、資料には、出題との関係で必要な省略、変更を施している（資料の中で「・・・」とあるのは、省略を示している）。

問（１）（配点：３０点）

特別な配慮の必要な児童・生徒に対して、日本ではどのような対応がなされているか、そして、それがアメリカ、カナダ等の諸外国で考えられているインクルーシブ教育とどう異なるかを各資料から読み取って説明しなさい。（３００字以内）

問（２）（配点：３０点）

特別支援学校・学級の在籍者の増加要因として何が考えられるかを各資料から読み取って答えなさい。（３００字以内）

問（３）（配点：１０点）

障害者の権利に関する条約第２４条にある「general education system」の語の和訳にどのような意図があったと資料７の筆者は推測しているか。（１５０字以内。英字は各１字として数える。）

問（４）（配点：３０点）

特別支援学校・学級の拡充に注力することの是非について、あなたの考えを述べなさい。（３００字以内）

出典：

● 資料１

「障害ある子の学ぶ場は 内容や進度、きめ細かく対応」朝日新聞２０１７年４月３０日朝刊

● 資料２

「障害ある子の教室改善急務——特別支援学校に初の設置基準」日本経済新聞２０２１年１０月１９日朝刊

● 資料３

「特別支援教育、枠超え対応を」朝日新聞２０２２年４月４日朝刊

2023年度 同志社大学大学院 司法研究科

後期日程入学試験問題 〔小論文〕

- 資料4

「わが子はどの道に…悩む親たち 通常学級／特別支援学級／特別支援学校」朝日新聞
2019年4月8日朝刊

- 資料5

主婦B（神奈川県 40）「『健常者が我慢』違うのでは」朝日新聞2019年2月13
日朝刊（声 どう思いますか）

- 資料6

大和俊広（神奈川県公立小学校教員）「増える特別支援学級 同じ空間で『調整』育も
う」朝日新聞2021年2月4日朝刊

- 資料7

榊原洋一「何か変だよ、日本のインクルーシブ教育」

Child Research Net (<https://www.blog.crn.or.jp/chief2/01/18.html>)

何か変だよ、日本のインクルーシブ教育（1）

掲載日：2015年8月21日

何か変だよ、日本のインクルーシブ教育（2）

掲載日：2015年8月28日

何か変だよ、日本のインクルーシブ教育（3）

掲載日：2015年9月11日

何か変だよ、日本のインクルーシブ教育（6）

掲載日：2018年11月9日掲載

- 資料8

「週の半分は支援学級で授業を 在籍児の調査基に是正求める」日本教育新聞電子版2
022年5月16日

- 資料9

「『分離教育』を懸念 国連障害者委が日本に勧告」日本教育新聞電子版2022年9
月19日

- 資料10

「支援学級在籍は必要な子に限定を 文科省見解」日本教育新聞電子版2022年11
月14日